**⑦児童誘導**

１　事故現場に集まってきた児童を現場から遠ざけるあ

□　事故現場に集まってきた児童を現場から離す

□　保健室に来室した児童の対応する　※軽微な場合

※　応急救護が速やかに行えるよう集まってくる児童を誘導する。

※　必要に応じて、放送、ついたて等の指示を出す。

**⑥目撃者からの情報**

１　目撃者となった児童を落ち着かせます　ああ あああ

□　現場から少し遠ざける（現場が直接見えない位置等）

□　児童を座らせる

（深呼吸、手を握るのも落ち着かせるのに有効）

２　状況を聞き、記録をとります　　　　　ああ あああ

ゆっくり、落ち着いて、静かな声で話しかける。

□　発生時刻（　　　時　　　　分）

□　どこで　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□　だれが　（　　　年　　名前　　　　　　　　　　　　　　　　　）

（　　　年　　名前　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□　何をしていて（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□　どこが　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□　どうなった　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□　他に誰か関わっているか

（　　　年　　名前　　　　　　　　　　　　　　　　　）

３　現場リーダーに報告し、児童の側に戻る　あ あああ

□　気分不快を訴える児童がいれば、現場のリーダーに報告する。

※集団の中には戻さず、決して一人にまたは複数いても児童だけにしない

２　記録をし、現場のリーダーに報告します あああああ

□　心肺蘇生法の開始時刻（：）

□　ＡＥＤ装着時刻（：）

□　ショックを行った時刻

３　心肺蘇生法を適宜、交代します　　　　 あああああ